



11月7日(火)、滋賀県で行われる近畿女子選手権大会に出場を決めた「日高Aチーム」、「日高Bチーム」、「日高Cチーム」が、町長室を
表敬訪問しました。

町内から3チームが出場！
ーゲートボール近畿女子大会出場決定ー

町内3チームが同時出場を決めたのは、これまででも初の快挙！
松本町長に「皆さん百戦錬磨ですから、大会でも期待しています」と
と激励されると、チームの皆さんも「3チームとも出場出来て夢の
ようです。皆で良い成績を収めて帰れるように頑張ります」と
闘志を燃やしていました。

大会では、日高Cチームが4位となり見事入賞を果たしました。



消防功労 瑞宝双光章
田端 恵次氏(阿尾)



11月7日(火)、県庁において平成29年秋の叙勲の伝達式が行われ、
当町から田端恵次氏(阿尾)に瑞宝双光章が伝達されました。
また、同14日には皇居において天皇陛下の拝謁を受けられました。
田端氏は、昭和46年5月に日高町消防団に入団。豊屋を営みながら、
平成29年3月の退団まで、約46年間にわたり地域の消防・防災に尽力
されました。
平成26年の4月からは団長として消防団をまとめ上げ、団員の消防
力強化や地域住民への啓発活動などに精力的に取り組み、日高町消
防団員の定年である70歳になるまで、その職務を全うされました。

田端恵次氏(阿尾)に瑞宝双光章
ー秋の叙勲 消防功労ー

ベトナムの方々が来町 —日高町への観光モニターツアー実施—

地方創生推進交付金を活用し、クエの町づくり・海外観光客誘致による日高町の活性化を目的とした日高町観光推進プロジェクト協議会を今年7月に立ち上げました。会長に松本町長・副会長には山田理司商工会長、その他、行政・議会・商工会関係者・民宿関係者などで構成されています。

9月には、ベトナムからの観光客誘致に向けダナン市を訪れ、ダナン市の外務局長を始めダナン大学などを訪問。日高町の紹介と今後の連携について協力依頼を行いました。

また、日高町を訪れる旅行コースの造成について、ダナン市内の旅行会社8社に対し観光プロモーションと日高町へのモニターツアーの提案を行いました。

参加者のみなさんの中には、日本へ行ったことはあるという人が半分いましたが、誰も和歌山を訪れた事が無く、認知度の少ない観光地でしたが、プレゼンを行うことにより、和歌山県内の良さを知り、関西空港からも立ち寄りやすい位置関係であるということを確認し、大変興味を抱いてもらえました。



<ダナン市内の旅行会社8社へPRを実施>



黒竹民芸品体験

そして来る11月25日(土)、26日(日)、日高町への観光モニターツアーが実現し、ベトナムより17名の方が来町。

町内の民宿で夕食会が開かれ、松本町長による歓迎の挨拶の後、みんなで町の名物クエ鍋を始めとした魚料理を堪能。また、事前のアンケートで、クエや黒竹・日本文化の体験についての質問が多かったことから、翌日には黒竹細工にもチャレンジ。2日間の旅程を終えたベトナムの方々は、「楽しかった。」「黒竹細工をベトナムで売れば人気が出るかも」などの感想に加えて、「日本文化と日本人の優しさに触れる事が出来て感激した。また日高町に来たい」と、満足した様子で帰国されました。

協議会の方々は、「今回のモニターツアーを通して今後の誘客への手応えとヒントをいただく事ができ、一歩前進できた事をうれしく思います。今後は町全体でベトナムからの方々を歓迎できる体制の構築を行っていきたく思います。」と話してくれました。

今後は、大阪や京都などの都市部とも組み合わせ、内容に厚みのあるツアーを作り、日高の自然と都会の魅力が体験出来るツアーの造成を目指していく予定です。



町内の民宿で夕食会